

リサイクルフォーラムを開催しました。

集団回収は、家庭から出される資源物の主要回収チャンネルであり、地域コミュニティのきずなを支えられた回収ルートです。加えて「資源の質の確保」「効率性」「経済性」等の条件も備えており、資源循環型社会づくりには、なくてはならない存在です。

古紙においては昨年、資源有効利用促進法において、利用率を平成32年までに65%に引き上げられることとなりました。古紙回収量が減少傾向にある中で、今まで以上に都民の皆さんや行政機関に古紙回収へのご協力をお願いしなければなりません。

そこで当会では、今年度より集団回収の一層の促進を図るため、表彰制度を実施することとしました。本フォーラムは、改めて集団回収の意義やあり方を考えるとともに、先進的な集団回収団体の工夫やご努力を学ぼうというものです。

■平成29年2月21日（火）16：30□ ホテルメトロポリタンエドモント 1F クリスタルホール

■ 基調講演

「これからの集団回収を考える

□ 過去・現在・未来～」

(株)ダイナックス都市環境研究所

所長 山本耕平様



■ 集団回収団体表彰

以下の3団体が審査を経て表彰団体に決定。感謝状等を贈呈しました。

<世田谷区>

東玉川町会 副会長 総務部長 清水勝代 様

<中野区>

野方南自治会 会長 渡辺 勲 様

(代理(株)いわい代表取締役 岩窪昭次 様)

<青梅市>

今井自治会連合会 会長 町田泰祐 様

